

岡山県立 岡山操山高等学校

30
岡山県立岡山操山高等学校
SGH SUPER GLOBAL HIGH SCHOOL
未来航路
課題研究発表会

7億5千万人
世界で読み書き
ができない人



教 頭
主幹教諭

森
柴田

泰三
茂徳



I 構想概要

「和して流れず」の精神で、岡山と日本の未来を切り拓くグローバル・リーダー
 新しい時代を切り拓くための「新たな価値を創造する力」・「生涯にわたり学び続け、主体的に考える力」を備えた人材

本校が育成するグローバル・リーダーの5つの資質・能力

幅広く深い教養 グローバルな課題を理解できる国際的な素養がある	課題解決能力 グローバルな視点で課題を発見し、論理的に解決策を考案することができる	コミュニケーション能力 多様な人の考えで価値観を理解し、自分の考えを伝えることができる	リーダーシップ 主体性と協働性をもってチームを動かすことができる	社会貢献の意識 岡山、日本、世界のために貢献しようとする
---	---	---	--	--

3 研究開発単位の相乗効果により5つの資質・能力の向上



岡山県立岡山操山中学校・高等学校 スーパーグローバルハイスクールの概要

「和して流れず」の精神で、岡山と日本の未来を切り拓くグローバル・リーダー

新しい時代を切り拓くための「新たな価値を創造する力」・「生涯にわたり学び続け、主体的に考える力」を備えた人材



本校が育成するグローバル・リーダーの5つの資質・能力

幅広く深い教養

グローバルな課題
を理解できる国際的
な素養がある

課題解決能力

グローバルな視点
で課題を発見し、論
理的に解決策を考え
ることができる

コミュニケーション能力

多様な人の考えや
価値観を理解し、自
分の考えを伝えるこ
とができる

リーダーシップ

主体性と協働性を
もってチームを動か
すことができる

社会貢献の意識

岡山・日本・世界
のために貢献しよう
とする

I 構想概要



<目標>

- ・各授業の中で，5つの資質・能力の向上
- ・未来航路やSOZAN国際塾での取組の基礎作り

<取組>

- ①「Global Can-do List」による授業
全教科・科目で，5つの資質・能力を育てるための到達度目標表

II GLOBAL STUDIES

Global Can-do List (校種 教科)

① 目指す生徒像：

② 資質 ・能力	幅広く 深い教養	課題解 決能力	コミュニケーシ ョン能力	リーダー シップ	社会貢献 の意識
③ 解説					
3 年					
2 年					
1 年					

II GLOBAL STUDIES

Global Can-do List (高校 外国語)

目指す生徒像： 大学レベルの英語のテキストや講義を読んだり聴いたりして内容を理解し、その話題について自分の考えをまとめて発表したり、他者と議論ができる生徒

No.	1	2	3	4	5
資質能力	幅広く深い教養	課題解決能力	コミュニケーション能力	リーダーシップ	社会貢献の意識
解説	<ul style="list-style-type: none"> 国際社会での日本を意識し幅広い教養を有していること。 ある物事に対して関連する知識を英語で多く有していること。 英語を通して物事を多面的に捉えることができること。 英語を通して物事の関連性を発見することができること。 	<ul style="list-style-type: none"> PDCAサイクルを用いて自ら課題を解決することができること。 与えられた情報を批判的に分析・評価し、課題を発見・解決することができること。 特定の目標を達成するために、ある状況において複数の解決策から、最善の解決策を見いだすことができること。 	<ul style="list-style-type: none"> 考え方や価値観の異なる相手の意見を理解するとともに、自らの意見を適切に表現し、伝えることができること。 聞き手の人数など状況を踏まえ、アイコンタクトやジェスチャーなどを効果的に用いて意見を伝えることができること。 	<ul style="list-style-type: none"> 考え方の違いや価値観、文化的差異を受け入れることができること。 グループ内における役割を理解し、対等に議論できること。 	<ul style="list-style-type: none"> 国内や国外の実情・事柄について高い意識を有していること。 道徳心を有している。 異文化を理解し、その知識を社会・国際貢献につなげることができること。 自分たちの社会をよりよくするために今ある問題に目を向け、解決に向けて努力することができること。
3年	<ul style="list-style-type: none"> 学習した題材に書かれてある情報を知るだけでなく、自ら global issues について興味関心に関わらず深く調べ、様々な事柄を関連付けて、新たな情報を得ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の学習(予習・復習を含む)のみならず諸課題について問題を見出し、解決することが具体的にできる。 global issues に関する具体的な解決策を提案できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の発話に対し、必要に応じて質問や聞き返しをしながら意図を明確にし、それに対する自分の意見を、立場を明らかにして表現することができる。 グループの中でメンバーの様子に配慮しながら、ジェスチャー、アイコンタクトなどに自分で工夫を加え、自分の考えを伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> グループワーク・ペアワークにおいて相互に敬意を払いながら、対等に議論をすることができる。 共通の課題に対して、その解決に向けて貢献することができる。 他の価値観を受け入れることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の問題についてつねに課題意識を持っており、さまざまな立場から考えることができる。 国内外の問題について、共通の課題を認識し、課題解決の糸口を他者と共有し、ともに粘り強く考えることができる。

②教科研究

各教科でテーマ設定をして研究・発表

教科	教科テーマ
国語科	Global Can-do Listを活用した授業改善の取組
地歴公民科 社会科	グローバル・リーダーに必要な資質・能力を高める授業実践～Global Can-do Listに応じた指導～
数学科	授業で育てる資質を踏まえた課題学習における教材開発
理科	効果的な仕掛けづくりとその検証法の開発
保健体育科	コミュニケーション能力と課題解決能力の向上を目指した表現活動の実践
芸術科 (美術)	新指導要領をふまえた、鑑賞と表現を双方向に結びつけることによる学びの深化を通じた課題解決能力の育成と社会貢献意識の涵養の研究
英語科	SACLAとGlobal Can-do Listをベースに、言語活動を高度化させる指

<教材開発と普及>

教材名「ラーメンで世界進出」(1年1学期)

- ・講演会(一風堂)と課題研究のリンク
- ・ビジネス課題発見と進路学習の融合

(概要)

ラーメン会社を起業し、世界進出していく社長に対して「専門家として貢献できること」「貢献に対して必要な力を身につけるために、どこの大学・学部・学科で何を研究すればよいのか」を8系統(文学系統, 法・経済系統, 教育系統, 理学系統, 工学系統, 農・水産系統, 医療・生活系統, 芸術系統)で研究し、ポスター発表。

ラーメンで世界進出

【課題】

操君は、これからラーメン会社を起業し、社長として日本だけでなく世界へ進出することを考えています。そのためには、多くの人が必要です。また、さまざまな国でビジネスを展開するには、それぞれの国の文化に対応しながら拡大を目指す必要があります。

社長として、各分野の人に様々な仕事を依頼したいのですが、具体的に何をどのように依頼すればよいのか困っています。

あなたは、各分野の専門家として「どのような形で何が貢献できるか」を具体的に提言してください。また、貢献する力を身につけるために「どこの大学・学部・学科で何を研究すればよいのか」示してください。なお、操君のプランは次のとおりです。

- ・日本だけでなく世界へ進出する
- ・海外では現地の人を雇用する
- ・自社工場で生産する
- ・優秀な社員を育てる
- ・社員の健康のため労働環境を整える
- ・安心安全でおいしいラーメンを提供する
- ・宣伝し利益を出す
- ・ネット通販で冷凍ラーメンを販売する

<教材開発と普及>

教材「ラーメンで世界進出」は、Benesseの教材(アレンジされて)として掲載されました。



IV 成果と課題

＜成果＞幅広く深い教養， 課題解決能力，
コミュニケーション能力の向上。
姉妹校（オーストラリア）締結。

＜課題＞社会貢献の意識の伸び悩み。

	H30年度 (4年目)	H29年度 (3年目)	H28年度 (2年目)	H27年度 (1年目)
国公立推薦AO 合格者数	27	11	20	14
長期留学者数 (3ヶ月以上)	1	1		
短期留学者数 (10日 以上， 姉妹校除く)	6		2	
科学系オリンピック 等入賞者数	生物：金2銅1 化学：銅1 物理：銅1		哲学：日 本代表1	

IV 成果と課題

5つの資質・能力に関するアンケート(SGHアンケート)

H30 2年 全体

H31 2月実施

選択肢:
1.まったくあてはまらない / 2.あまりあてはまらない / 3.ある程度あてはまる / 4.あてはまる

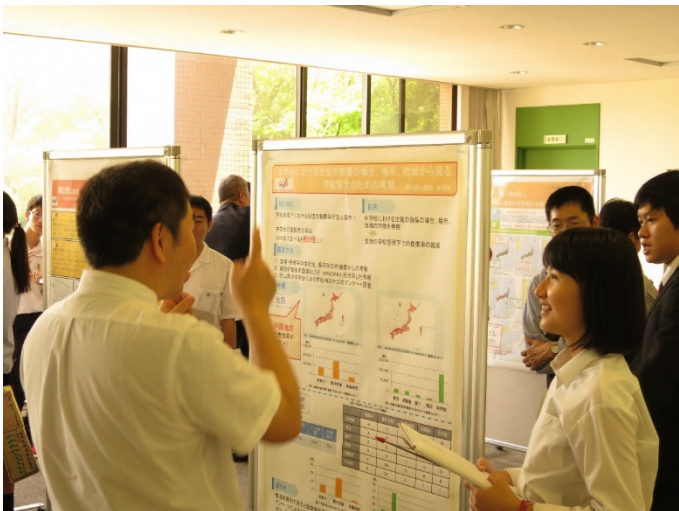
設問番号	設問内容	回答人数					平均	資質・能力
		1	2	3	4	3+4		
1	日本の歴史や伝統文化について理解している。	15	47	165	39	77%	2.9	幅広く深い教養
2	世界の多様な文化や価値観・世界観について理解している。	15	65	158	28	70%	2.7	
3	様々な課題や物事を全地球的な視野で考えることができる。	16	105	129	15	54%	2.5	
4	世界における日本の立場や役割を理解している。	15	83	144	24	63%	2.7	
5	各教科で習得した知識や技能を課題解決にいかすことができる。	12	79	151	23	66%	2.7	
6	現状を分析し、グローバルな視点で課題を発見することができる。	15	111	128	12	53%	2.5	課題解決能力
7	課題を解決するための知識や技能を有している。	16	90	140	19	60%	2.6	
8	問題把握や課題解決に必要な情報を収集することができる。	8	51	174	32	78%	2.9	
9	論理的に課題の解決策を考え、評価・検証を行うことができる。	12	89	143	21	62%	2.7	
10	他者と協働し、創造的に課題を解決することができる。	13	56	159	38	74%	2.8	
11	自分やグループの意見を論理的に説明することができる。	11	77	148	27	67%	2.7	コミュニケーション能力
12	多様な人の考えや価値観を理解することができる。	9	36	163	57	83%	3.0	
13	ICTを用いて、意見等を収集したり発信することができる。	9	36	163	57	83%	3.0	

V 管理機関としての取組

- 留学支援金の交付
平成29年度 長期 1人30万円 短期 1人10万円 (※1)
平成30年度 50万円 6万円
平成31年度 (※2) 50万円 5万7千円
※1 利用無し ※2 予定
- 学校内の教職員体制における人的な支援
(ネイティブ教員の配置)
- 運営指導委員会の設置による専門性の高い指導助言
- 岡山大学との高大連携の取組を生かした連携協定
(支援が得られやすい環境整備)

VI 課題研究とその先 学会発表と地域小学生の支援

SOZAN国際塾生（希望者）
未来航路III[課題研究]（選択者）



学会ポスター発表
地域地理科学会（岡山大学）



わくわくフリー塾
（地域小学生対象ボランティア）
高校生が課題研究で身に付けたGISの技術
と考え方を活用して統計地図の指導

VII 海外研修とその先

オーストラリア・アデレードにおける研修



SACRED HEART COLLEGE で授業参加



2019.5.1
SACRED HEART COLLEGE
連携協定



2020年
校内Wi-Fi環境と
Googleクラス
ルームを活用した
共同授業（予定）



アデレード中心商店街
で聞き取り調査

ご清聴ありがとうございました

